

No. 79

2011

6月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
下井美紀男
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

春祭り開催し、萩山神社に奉納

～東日本大震災に配慮し、
祭典の規模を縮小して～



歴史と伝統のある萩山神社の春祭りが行われました。例年通り三月十日に稽古始めに入りましたが、翌日、東日本大震災が発生し、史上空前の大被害を受け、多くの方が犠牲になられました。こうしたことから芸能保存会を始め、代議員会等で協議したところ、「東日本大震災の甚大な被害を考慮し、祭典の規模を縮小して実施する。」ということに決まりました。

宵祭り、囃子屋台等を取り止めて、三月二十七日の午後安養寺境内で獅子舞が行われました。

五穀豊穡と安全を願い、草履履きの獅子曳きの子供さんが元気良く舞い、観客の拍手喝采を受けました。

一方、萩山神社本殿では、浦安の舞姫の皆さんによる華麗な舞いが披露され、無事行事が終了しました。

なお、今回規模を縮小したこと、予定していた春祭り予算の一部が被災された方に対し、義援金として送りました。

下市田区

新三役の紹介と挨拶

今年の三月、下市田区三役の任期満了に伴い、
—新三役が就任されました。



区長 下井美紀男

能し、運営されていると
思っております。

この度の、区の役員改選に当り、区長という大役を賜りました。多くの不安と緊張のうちに、約一ヶ月半が過ぎようとしております。



副区長 松村 一

先輩諸氏の築いて来られた数々の業績に鑑み、私のごとき非力なものと、とても心配でありましたが、区民の皆様に支えていただき、一生懸命努めてまいります。よろしく願います。

下市田区は一五〇〇世帯という、たいへん大きな自治組織であります。おかげさまでに六つの各々の自治会の取り組みがしっかりとっておりますので、その集合体である下市田区は、自ずからうまく機能

この度、区の役員改選により副区長に任じられました。もとよりその器ではありませんが、お引き受けした限りは精一杯努力する覚悟でありますので、よろしく願います。

この度の役員改選により区長の役を退任させていただきました。二年間努めさせていただきましたが、その間区民の方々に大変ご協力いただき無事に務めることが出来ました事ににつきまして心から感謝申し上げます。

先輩が築き上げてきた下市田区を後退させる事の無いよう、道路・水路

退任挨拶

前区長 大沢 操



この度、区の三役改選に当り、図らずも不肖私の改修、安全施設の整備等、また、地域のひととの絆、和を大切に、公民館事業を中心にコミュニティにも力をいれてまいりましたが、財政厳しい折、区民の要望の全てには対応出来ませんでした。



前副区長 福島正夫

私は二十一年度・二十二年度の二ヶ年を副区長として、又十九年度と二十年度の二ヶ年は会計で通算四年間を区三役の一員で務めさせて頂きました。この四年間を未熟な私ではありましたが、区民の皆様を始め私を除く区二役、さらには代議員並

の範囲は多岐にわたり、私の能力で務まるか不安のところもありますが、下井区長の補佐役として努力してまいりる所存でありますので、区民の皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。



会計 吉川 登

この度、区の三役改選に当り、図らずも不肖私

が会計の重責を担うこととなりました。もとよりその器ではありませんし、区の内情に詳しい訳ではありませんので、再三に亘りお断りしましたが、止むなくお引き受けした次第であります。

区の財政規模は大きく有効且つ厳正に処して行くつもりでありますので、何卒区民の皆様ご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

の改修、安全施設の整備等、また、

待し、退任のご挨拶と致します。

びに各委員の皆様等の御指導、御鞭撻により、無事に大過なく今日を迎えられました事に對し、心から感謝と御礼を申し上げます。

私は二十一年度・二十二年度の二ヶ年を副区長として、又十九年度と二十年度の二ヶ年は会計で通算四年間を区三役の一員で務めさせて頂きました。この四年間を未熟な私ではありましたが、区民の皆様を始め私を除く区二役、さらには代議員並

新年度の役員体制も新進気鋭の三役、委員が就任され、区民の皆様が暮らし易い地域づくりを目指し、区民全員の御協力の元、下市田区の更なる発展を御期待と御祈念申し上げます。

この四年間を未熟な私ではありましたが、区民の皆様を始め私を除く区二役、さらには代議員並

区の情勢について

区長 下井 美紀男

●このほど、
下市田史談会
の皆様の献身的なご尽力
で、下市田区有の古文書
の分類、整理をしていた
できました。平成十二年
にその目録の(一)を作成
いただき、その後の未整理
のものについて、平成十
九年より史談会の活動で
取り組んでいただき、こ
のたび目録の(二)を完成
していただきました。地域
の歴史や記録が整理保存
されたことに深く感謝申
し上げ、大切な財産とし
て活用できたらと思っ
ています。

●この三月末、萩山神社
の春の例祭、芸能保存会
による獅子舞奉納が行わ
れました。甚大な大地震

災害直後のことで、獅子
舞について心を痛めつつ、
縮めた形で行いました。
区民の皆様のご理解に厚
く御礼申し上げ、そこか
ら生み得た十七万円余の
浄財を義援金として被災
地に届けることができました。

●平成二十三年度分の地
区計画による現地調査が
行われました。道路につ
いて維持・改良・安全施
設など二十箇所ほど、河
川・用排水路関係の改良
など十箇所ほどが予定さ
れています。各々の改善
が成されて、生産や生活
の基盤が充実されること
が期待されます。

●更に永年の要望事項の
国道の武陵地交叉点の信
号機に係る改良、出砂原
市田駅東の踏切の待避所
設置への積極的な推進、
それに下市田河原への吉
田からの取水場への砂取
池建設に向けて、これら
大型の事業に区として努
力したいと考えます。

●尚、消防施設では、消
火栓関連の整備が四箇所
予定されております。



1区 近藤 斌彦



1区 桐下 和行



1区 城子 廣志



副会長4区 日吉宇平



会長1区 久保田昌幸



3区 田口 成二



3区 林 宏之



3区 小川 光春



2区 朝比 晶大



2区 坂牧 昌宏



6区 長坂 公功



6区 古瀬 三千夫



5区 佐々木 啓登



5区 北原 智利



4区 吉川 正晃

新年度就任の代議員紹介

会長挨拶

久保田 昌幸

今年の春は、低温の日
が続き、これから先の気
象が順調に進むか心配で
す。

下市田一区自治会長・
下市田区代議員会長と、
次々と大役を引き受ける
ことになり、戸惑うばか
りです。議員の頃には、
町長に区長会を使って議
会の頭ごしに事を進めて
議会軽視だ。区・自治会
を町の下請機関に使用
て、自治会の自主性、自立性
を壊す。と論議したこと
を思い出します。

町財政も逼迫し、かつ
てのように「欲しいもの
は何でも作れる」時代は
終わりました。

東日本大震災の実態を
見るにつけても、コミュ
ニティーの大切さ、近所
同士顔見知りになってお
くことがどんなに大事な
ことが思い知らされま
した。

町との関係も下請では
なく、対等の立場で提案
できる、自立の精神を培
う必要があります。

各委員長挨拶



土木委員長
上沼健二



水利委員長
松村修平



林務委員長
小川健二

上の為に無駄なく有効な計画と実行に努めてまいります。

本年度より土木委員長を仰せつかりました、三区上沼です。委員二年と甚だ経験不足であります

が、精一杯努めさせて頂きますのでよろしくお願い致します。

まずは、今年度地区計画を熟知した上で、円滑な計画実行完遂を目指します。

また、地元施工物件は各自治会との連携を良くして良質施工が出来ますよう肝に銘じて協力を致してまいります。

下市田区の道路・安全施設に対し常々から目配り・気配りが出来て、皆様のご要望が察知出来る土木委員会にしてまいりたいと思ひます。年々と厳しくなる財政でありますが、皆様の生活環境向

今期の水利委員長を務めることになりました。

水利の仕事は初めてであり分らないことばかりですが、区民の皆さんの協力をいただき、十三名の水利委員とともに精一杯務めさせていただきます。

下市田区も宅地化や舗装化が進み、これまで田畑が果たしていた保水機能が減少し、わずかの雨でも雨水が一気に水路に集中するようになってきました。

万一に備えて普段からの管理が必要であり、区民の皆さんの協力をいただき、水路の点検・清掃作業を行って行きたいと思ひます。

皆さんの身の回りの水利に関する問題等がありましたら、地元水利委員を通じてお知らせ下さい。



防災委員長
加藤隆信

林務委員会は、区有林、神社林の維持管理を主な任務としています。区有林を守り、維持していくためにも区民の皆さんの御協力が必要になります。作業は足場が悪く、ナタ・大ガマ等使用しますので危険が伴います。安全作業が出来ますよう、御協力お願い致します。

本年度より防災委員長になり、委員長としての責任を果たせるか不安の中でスタートをしました。三月の東日本大震災を目的の当りにして、事前に防災訓練などの防災活動



環境衛生委員長
大島光雄

をしていても、果たして区民の皆様を助け、力になっていけるのか大変不安に思っています。防災活動や連絡網を作った訓練していても本当に役にたつのか？先日の東日本大震災の様子を見ても、考えずにはいられません。町全体が壊滅してしまふ様な災害に遭った時の事まで考え、区だけでなく町全体で考えて対応出来る様区民の皆様と共に考えて、より安全で安心できる防災組織ができる様、防災委員のメンバーと共に頑張っていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。

環境衛生委員長として二年間区民の皆様方にはお世話様になります。我々は快適な暮らしを求めるあまり、環境への配慮がおろそかになっていくとは思いませんか。道路・河川など、至る

所何かしらのゴミが散らかっている光景を目にします。散らかっていてもそれがあまり気にならないようになっていくのが現状だと思っています。「地球の自然は次代に引き継ぐものではなく、次代の人々から借りているもので、汚さずに返さなければならぬ。」

ゴミは毎日出ます。出していきます。ゴミを出さない工夫、再利用出来るものはするなど、各家庭で見直しをしていただき少しでもゴミの量を減らす様、皆様の御協力をお願い致します。

奉納 萩山獅子



獅子曳きの皆さん

東日本大震災の発生を受けて、萩山神社の春祭りは、奉納を主目的に行われた。頑張ってくれた子ども達を紹介致します。

桜丸 服部陽行くん 5年生(4区)

松王 榎澤優太くん 6年生(1区)

梅王 上沼颯太くん 4年生(2区)

浦安の舞姫の皆さん



原田里奈さん(6区)

牧内萌黄さん(5区)

中村莉那さん(4区)

遠山加奈さん(3区)

金田麻莉愛さん(2区)

北澤彩乃さん(1区)

新支館長あいさつ

公民館下市田支館長
秋田金一

でも多くの方々が参加され有意義な時を過ごして頂いてこそ、実りの多いものとなります。それには私共自らが楽しい雰囲気の中で事業を進めることが大切だと思います。

公民館下市田支館を二年間私共が担当させて頂くことになりました。誠に非力非才ではありますが、先輩の皆様方の築き上げた歴史ある支館を区民の皆様方のご協力とご支援を頂きながら、支館運営に取り組んで参ります。

退任挨拶

前支館長 福沢嘉言

避難するんなら地域全体で同じ所に避難したい。

東日本大震災で被害を受けた地区や町の住民の希望である。人間同士の絆や連帯が生活に潤いをもたらす。互いの励ましにもなる。日頃の触れ合いがその下地となつて前記の言葉となつたのだろう。

公民館活動に四年間お世話になりました。お陰様で地域の皆様と少しでも触れ合いが広がったことを感謝しております。

公民館下市田支館
部長挨拶

松島健治

この度、下市田支館部長を仰せつかりました二区の松島健治と申します。公民館は「地域に根ざし地域の文化を育てるのが役目」と考えていますが、大変な仕事と考えています。また支館のお手伝いは初めてであり、足手まといにならないよう、支館長を始めとした皆様方に助けを乞い、お手伝いをしながら、少しでもお手伝いができればと思っています。宜しく願います。

この間多くの方々にご支援ご協力を賜りありがとうございました。地域の触れ合いの場でもある公民館活動にこれから多くの皆様にご参加をいただき下地が広がることを祈念します。

平成22年度 下市田区一般会計決算報告書

(自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日)

決算収入額 35,187,995円 決算支出額 27,988,496円 差引残高 7,199,499円

【収入の部】

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科目	予算額	決算額	増減
前期繰越金	6,521,090	6,521,090	0
1. 区費	15,700,000	15,941,680	241,680
2. 繰入金	1,100,000	996,481	△ 103,519
3. 町支出金	7,000,000	6,555,438	△ 444,562
4. 財産収入	1,050,000	1,135,897	85,897
5. 地元負担金	500,000	560,602	60,602
6. 消防義務金	1,900,000	1,940,000	40,000
7. 諸収入金	1,500,000	1,536,807	36,807
収入合計	35,271,090	35,187,995	△ 83,095

科目	予算額	決算額	増減
1. 総務費	12,850,000	12,213,026	△ 636,974
2. 環境衛生費	1,010,000	803,490	△ 206,510
3. 林務費	830,000	538,179	△ 291,821
4. 土木費	3,067,000	1,274,675	△ 1,792,325
5. 水利費	6,825,000	7,228,015	403,015
6. 防災費	2,754,000	2,310,516	△ 443,484
7. 公民館費	3,000,000	3,000,000	0
8. 予備費	4,935,090	620,595	△ 4,314,495
支出合計	35,271,090	27,988,496	△ 7,282,594

平成22年度 高森町公民館下市田支館決算報告書

(自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日)

決算収入額 4,068,322円 決算支出額 3,577,012円 差引残高 491,310円

【収入の部】

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科目	予算額	決算額	増減
繰越金	525,367	525,367	0
繰入金	3,000,000	3,000,000	0
補助金	520,000	533,606	13,606
雑収入	1,000	9,349	8,349
収入合計	4,046,367	4,068,322	21,955

科目	予算額	決算額	増減
総務費	2,270,000	2,020,392	△ 249,608
事業費	1,745,000	1,490,528	△ 254,472
広報費	10,000	0	△ 10,000
予備費	21,000	66,092	45,092
支出合計	4,046,000	3,577,012	△ 468,988

地元町議との懇談会

平成二十二年度、地元出身町議会議員との懇談会が、去る二月十九日(土)の午後七時より下市田区民会館で開催されました。

事前に各議員へ、①町政の一番問題とされていることは？。②それに対するあなたの取り組みは？。③任期中に取り組みたいことは？。④その他お話ししたいこと？。を質問し、それに対する回答をいただき出席者全員に配布いたしました。当日は宮外正彦議員、小島福夫議員、関島伸憲議員、福沢千恵子議員の全四議員が出席されました。

北沢支館館長の司会で始まり、最初に質問事項に対する説明を各議員から発表してもらいました。

【宮外議員】
・高森中学校の改築について、地元職人、販売店を優先的に仕事が出来入札方式の採用を要望している。
・火葬場の早期実現を図るよう努力したい。
・市田柿の販路拡大を研究していきたい。

【小島議員】
・リーマンショック以降地

方の経済は冷え込んでおり、町民税やたばこ税が減収となっている。

・地方交付税が増えたが、国民健康保険料や町税の滞納が多くある。

・災害発生時における災害相互協力協定の確立に取り組みたい。

【関島議員】

・「暮らしと命を守る」理念に乏しく、町の福祉政策が十分でない。

・住民の運動や諸団体と連携しながら、子供や高齢者が安心して暮らせる施策を要求し実現していきたい。

・T P Pには反対であり、署名活動に取り組んでいる。

【福沢議員】

・町政懇談会は行われているが、若者、女性、高齢者の参加がほとんどなく、幅広い課題や要望の把握がされているか疑問である。

・女性や高齢者の話し合いの「場」づくりこれから取り組んでいきたい。

・女性の能力を地域の中で発揮できる土俵づくりを皆さんと一緒に考えていきたい。

各議員の発表後、質疑応



答に入りました。

Q 従来は地元で農業地域を指定し上申していたが、農地法の改正に伴い国が決定し地元を示す方向になるとの説明があったが、そうなるも永久に農地転用ができなくなる。役場で責任をもって相談に乗ってくれるところがない。また、「ゆうき」は農地を貸し出そうとしたときには貸す相手を探して来いと言う。農地に對する取り組みがおかしいのではないか。

A 詳しいことは議会に出していないのでわからない。建設課、産業課とともに良い方向に検討していきたい。また、「ゆうき」についても

調べてみたい。

Q ラン植物園で大きな負債を抱えた、その責任をどう考えるか。

A 以前の事については分からない。民間委託の提案の時は二度にわたり否決した。今後の事については検討委員会での検討中である。

Q 今までどのくらいの赤字額となっているのか。

A 建設費と運営費全部で六・五億円である。

Q 新燃岳の災害に対する援助の気持ちはあるか。

A 町にはボランティアセンターがあり、その活動として取り組むことも出来る。

Q 中学校改築で、三三億円の予定価格が出ているが、長野や松本での入札を見れば60%位で落札している例がある。もっと安く出来ないのか。

A 地元業者の参加(下請け等)の条件をつけて、建設企業に入札させる方式にしたい。

続いて、参加者から次の要望が出た。

・農業を守るためにもT P P問題に積極的に取り組んで欲しい。

・高齢者がますます増え、どこにも出かけられない人が増える。組織を作った既

設の自治会館などを利用し高齢者が気楽に集まれる場を作りたい。
・保険料を払いたくても払えない人が増えている。町として手だてが講じられないか、議員の中で尽力願いたい。

平成23年度 高森町公民館下市田支館 収入支出予算書

(自平成23年4月1日～至平成24年3月31日)

【収入の部】		【支出の部】 (単位 円)	
科 目	本年度 予算額	科 目	本年度 予算額
繰越金	491,310	総務費	1,930,000
繰入金	3,000,000	事業費	1,830,000
補助金	520,000	広報費	25,000
雑収入	1,000	予備費	227,310
収入合計	4,012,310	支出合計	4,012,310

平成23年度 下市田区一般会計 収入支出予算書

(自平成23年4月1日～至平成24年3月31日)

【収入の部】		【支出の部】 (単位 円)	
科 目	本年度 予算額	科 目	本年度 予算額
前期繰越金	7,199,499	1. 総務費	12,850,000
1. 区費	15,800,000	2. 環境衛生費	1,010,000
2. 繰入金	950,000	3. 林務費	830,000
3. 町支出金	6,300,000	4. 土木費	5,009,000
4. 財産収入	1,100,000	5. 水利費	3,645,000
5. 地元負担金	330,000	6. 防災費	2,800,000
6. 消防義務金	1,900,000	7. 公民館費	3,000,000
7. 諸収入金	1,400,000	8. 予備費	5,835,499
収入合計	34,979,499	支出合計	34,979,499

ご挨拶
委員長 松原 甫

この度の改選により私共三名が区の監査委員に選任されました。下市田区監査委員職務規定に基づき、下市田区会計、公民館下市田支館会計、萩山神社社会計、萩山郷土芸能保存会会計監査を行って参ります。ご指導ご協力の程お願い致します。



岡島久吉



上沼祥佑



松原甫

下市田区 監査委員紹介

保育園児から高齢の皆様にまで広範囲な方々が気軽に楽しく分館行事に参加していただけることを目標としております。いづれにしましても大勢の方に参加いただけることが私ども役員の喜びとなります。これからも催しのご案内を差し上げますので、奮ってご参加いただけたら幸いです。

でしたが、これからは分館長として一区の行事に取り組むにあたり、身の引き締まる思いです。五百戸近い大所帯のすべての皆様に満足頂けるとは思えませんので、私にできる範囲でお力になりたいと考えております。

分館長の紹介と挨拶

分館長会長 村沢 一光

公民館活動に何の知識も無いままお受けした主事を二年間務めさせていただきました。この間は前唐沢分館長の指示に従うだけの無責任な状態



6区分館長
春日昌夫



5区分館長
竹村昌浩



4区分館長
林清志



3区分館長
酒井和実



2区分館長
宮入正男



1区分館長
村沢一光



6区分館主事
大島博之



5区分館主事
鈴木政男



4区分館主事
木村裕三



3区分館主事
和田英幸



2区分館主事
北沢文治



1区分館主事
松田忠弘

平成23年度 高森町公民館下市田支館事業計画

月日(曜)	事業名	内容
6月1日(水)	*区報・館報「萩の郷」79号発行	・年3回発行
7月23日(土)	*萩の郷祭り	・盆踊り ・子供花火大会 ・演奏・演技(保育園児) ・お楽しみコーナー
10月15日(土)～16日(日)	*文化祭り 萩の郷ふれあい広場	・作品展示 ・消防ふれあい祭り ・舞台発表
11月1日(火)	*区報・館報「萩の郷」80号発行	
11月19日(土)～20日(日)	*町ふるさと祭りデント村出店	・おしるこ無料サービス(2,400食予定)
23年2月1日(水)	*区報・館報「萩の郷」81号発行	
2月18日(土)	*地元出身町議会議員との懇談会	・テーマを決めそれに対する考えを聞く ・町議からの活動報告 ・区民からの質問、要望 ・懇親会
3月24日(土)～25日(日)	*萩山神社春祭り夕祭本祭	・囃子屋台の短冊依頼、飾りつけ ・囃子屋台引き子供へ法被貸与、おやつ配布 ・写真、ビデオ撮影

平成23年度 高森町公民館下市田各分館事業計画

区	月日(曜)	事業名	内容
1区	5月29日(日)	*1区親子おもしろ科学教室(時の駅・ふれあい会館)	・小学生を対象に、科学体験を通して親睦を深める。
1区	7月16日(土)	*ふれあい広場夏祭り(植善会館広場にて)	・夜店、ゲーム、踊り、子供花火大会等。
1区	10月30日(日)	*1区ベタंक大会(高森ドーム)	・常会対抗 老若男女みんなで楽しく。
2区	6月5日(日)	*下2ベタंक大会	・常会対抗で、リーグ戦、トーナメント方式で試合を行う。
2区	7月9日(土)	*納涼祭(下2会館広場)	・区民全員で楽しい夜を過ごす。
3区	6月12日(日)	*お好み芸芸会(区民会館)	・区民
3区	10月23日(日)	*多世代交流会「軽スポーツの集い」(区民会館・区民広場)	・高寿会、育成会、小中学生、PTA
4区	24年1月29日(日)	*ベタंक大会(高森ドーム)	・区民ベタंक大会
4区	8月7日(日)	*夏季スポーツ大会(町民グラウンド)	・ソフトボール
4区	1月1日(日)	*第21回元旦マラソン(4区生活センター)	・3キロマラソン
4区	1月29日(日)	*ベタंक大会(高森ドーム)	・区民ベタंक大会
5区	6月19日(日)	*オーイお茶だに、(下5会館)	・高齢者と障害者を招待 民生委員・NPOビスケットの皆さんと共にゲーム、歌等のあと昼食会
5区	9月11日(日) 日時未定	*下5スポーツ大会(高森ドーム) *オーイお茶だに、(下5会館)	・ベタंक、グラウンドゴルフ等 ・高齢者と障害者を招待 民生委員・NPOビスケットの皆さんと共にゲーム、歌等のあと昼食会
6区	5月15日(日)	*グラウンドゴルフ大会	・親水公園にて各組、常会対抗の大会
6区	8月7日(日)	*納涼祭(お祭り広場)	・大煙火大会、灯篋流し
6区	8月18日(土)	*夏祭り	・正月飾り講習会
6区	12月23日(金)	*しめ縄作り(出砂原地区会館)	
6区	24年1月8日(日)	*どんど焼き(天竜川)	・1月7日以降に準備

私とバレエ

小六 大澤萌森(二区)

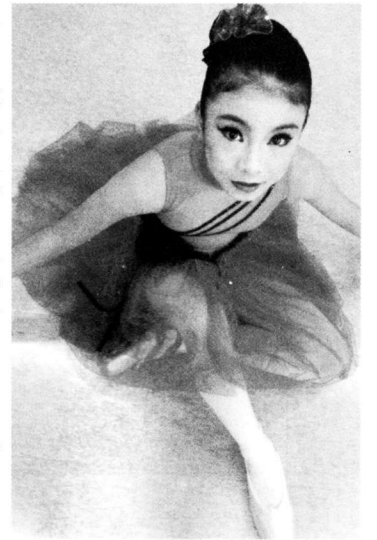
私は、バレエを習っています。四才から習っていて、もう八年目になります。

私は、伊吹あいミュージカルスタジオに通っています。発表会が八月にあるのでそれに向けて特別レッスンが始まっています。発表会では、ずっと一緒にやってきたお友達とペアで『海と真珠』をおどります。

私は、ペアでやった事がなかったので先生から言われた時はびっくりしたけど、今はすごくはりきっています。曲も好きな曲でのりのりになっておどれるので毎週レッスンが楽しいです。

この曲は、海の中でふた子の真珠が楽しく遊ぶようなふりです。ふた子の真珠なので息をぴったり合わせておどります。

笑いすぎて先生に注意される事もあったけど今では、「笑いすぎないで、上手になったね。」とほめてくれています。



吹奏楽

中二 村沢成海(六区)

高森中学校二年生の私は部活動で吹奏楽部に所属しています。担当はホルンです。もともとはトランペットかサクソフーンに興味があったのですが、体験入部の時に聴いたホルンの音色にほれてしまいました。それからホルンに夢中です。

今夏に行われる「吹奏楽コンクール」に向けて部員全員練習の毎日です。練習が終わるころにはお腹がペコペコになってしまい、おやつや夕食

が楽しみな毎日です。コンクール自由曲は「音楽祭のプレリユード」といって、テンポの移り変わりの激しい曲です。この曲はホルンのソリがあたりと目立つところの多いかっこいい曲です。なので、間違えないように注意して吹かなくてはいいけません。どちらも難しいけれどいい曲です。なので、たくさん練習して、うまく仕上げたいです。

わたしの作文 ぼくの作文



編集委員の紹介

平成二十三年・二十四年度の編集委員会は左記の通り構成し「萩の郷」の発行を担当します。編集委員は全員が支館部員であり、支館事業にも取り組みます。

編集委員会 研修旅行

平成二十三年一月三十日区報・館報編集部員による浜松方面への研修旅行。浜松航空自衛隊のエアパークを中心に見学して来ました。



編集後記

今79号をお届けします。役員の改選期で紙面の大半が新役員の紹介で埋まっています。大変な役でしょうが、新役員の皆様方のご活躍を期待いたします。

今号は編集部員が新部員となり、原稿依頼など不手際なところもありましてなれない編集でした。次号は今回の教訓を生かしたいと思っています。

